

令和5年度 第4回 定例記者会見市長挨拶

令和6年2月20日

記者の皆様におかれましては、お忙しい中 定例記者会見にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

また 日頃から、報道各社の皆様方には、市政に対しご協力を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。

私にとって本年は、就任3年目を迎える任期の折り返しの年でもあります。わたくし自身の目標や公約の実現に向け、さらに 全力を尽くして取り組んでまいります。

さて、3月議会定例会は、会期を2月26日から3月22日までの26日間の予定で開催いたします。

本定例会に提出する案件は、令和6年度当初予算案件が12件、補正予算案件が2件、条例案件が18件、指定管理者指定案件が1件、財産案件が1件、契約案件が1件、人事案件が2件、宣言案件が1件、専決処分の承認案件が1件、諮問案件が1件の計40件であります。

令和6年度予算における主要事業としては、「第2次香取市総合計画 後期基本計画」の重点プログラムにある、「香取で産み、香取で育てる環境の整備プロジェクト」と「時代の変化に対応した地域の創造プロジェクト」を挙げております。

「香取で産み、香取で育てる環境の整備プロジェクト」として、出産、子育て支援策を拡充する予算を計上し、子育て世帯の負担軽減を図る観点から、現在実施している、小学校6年生、中学校3年生及び第3子以降の給食費の免除に加え、新たに中学校1年生及び2年生の免除を実施します。

また、市内で安心して出産できる環境を整備するため、誘致した産科クリニックに対する施設整備奨励金を計上するとともに、妊産婦に対する支援の充実を図るため、新たに産後ケアを実施する経費や、不育症及び不妊治療などを支援する経費を計上しました。

次に「時代の変化に対応した地域の創造プロジェクト」として、地球温暖化への対応及び脱炭素社会の実現に向けて、香取市としてゼロカーボンシティ宣言をすることを3月議会へ上程しております。

これにともない、温室効果ガスの排出量の削減を図り、脱炭素社会の実現に向け、新たに、省エネ家電製品への買い替えを促進するための補助金を計上し、公共施設の整備においても、省エネを推進するため、本庁舎の空調設備及びLED照明器具の改修工事費や山田B&G海洋センター施設照明のLED化改修工事に係る設計業務委託料などを計上しております。

詳細につきましては、総合政策部長より ご説明させていただきます。

本日は、よろしく願いいたします。